



東海・北陸

支援・交流センターだより

东海·北陆 支援·交流中心通讯

しゃかいふくしほうじん あいのくこうせいじぎょうだん
社会福祉法人 愛知県厚生事業団

ちゅうごくきこくしゃ
東海·北陸中国帰国者支援·交流センター

〒461-0014 名古屋市名東区樟木町1-19

にほんきいんちゅうぶうかいん かい
日本棋院中部会館6階

052-954-4070 FAX052-954-4071

E-mail:tokai-hokuriku-ce@ai-kou.or.jp

Homepage:<http://www.ai-kou.or.jp>

【感染リスクの高い状況を避けてください／避开感染风险高的场合】



【6月から通学課程が始まりました／从6月开始日语讲座开始了】

オリエンテーションの風景

／新学期开始之际说明会的景象

事務室にも仕切りをしました。

／事务所也做了间隔布置

サロンで昼食中の皆さん

／中午在沙龙用餐的诸位



4月期通学課程は、新型コロナの影響で約2か月遅れ、6月3日(水)から始まりました。

通学を見合わせる方も多く、初日のオリエンテーションはかなり少なめでした。

来所された方の体温や体調等を確認し、手洗いや手指消毒・マスク着用をお願いしています。

また、少しでも安心してセンターへ通って頂ける様、座席は距離を保ち、換気に注意し、共有部を消毒するなどの感染予防対策を実施しています。

4月期的日语讲座，由于新冠肺炎病毒的影响，大约延迟了两个月。从6月3日(星期三)开始了。

是来中心还是不来，看看情况再决定的人比较多，因此第一天的说明会人数显然少了很多。

来中心的人，进行了测量体温，身体情况的确认，而且要求他们要洗手，手指消毒，佩戴口罩等事。

为使学员们放心地来中心学习，教室的座位保持了一定的距离，注意了充分换气，共用之处随时进行消毒等，实施了一系列预防感染的措施。

【健康づくり教室／促进健康教室】

＜佐野講師／佐野讲师＞

準備運動／准备运动



ゴムバンドを使った運動

／用橡皮带的健身运动



バランス力を鍛える体操

／锻炼平衡力的体操



＜野田講師／野田讲师＞

首と肩周りの筋肉をストレッチ

／增强脖颈和肩周肌肉的弹性



ストローで水を吹く訓練

／用吸管吹动水的训练



風船を膨らませる訓練

／用口吹气球的训练



当センターは 2018 年から「健康づくり教室」を年間 3~4 回程度実施し、帰国者の皆さんの健康管理に役立つ事を期待しています。

今年の 1 月と 7 月に、愛厚ホーム瀬戸苑主任の佐野理学療法士から、椅子に座ったまま出来る体操を教えて頂きました。ストレッチやトレーニングの後、ゴムバンドやボールを使った運動やバランス体操をしました。

2 月には、愛厚はなのきの里の野田作業療法士から、口や舌を動かして嚥下力を高め、誤嚥性肺炎を防ぐ運動を教えて頂きました。

本中心自 2018 年开始，「促进健康教室」每年实施 3 至 4 次，期待着能对归国者各位的健康管理起到很好的作用。

今年 1 月及 7 月，由爱厚ホーム瀬戸苑主任佐野理学疗法士，教我们可坐在椅子上的体操。做了直线运动活动筋骨等的运动后，又利用橡皮带以及球做运动以及平衡体操。

2 月里，又由爱厚はなのきの里的野田作业疗法士，讲解了关于用口和舌的运动提高咽下力，又能防止误咽性肺炎的发生。

【ビジネスマナー講座／礼仪讲座】

所長の開講挨拶

／所长的开讲词



良い写真と悪い例の比較

／好照片和不好例子的比较



履歴書の一部を書いてみました。

／试填写了履历书的一部分



令和 2 年度ビジネスマナー講座の第 1 回を、6 月 21 日（日）にセンターで開催しました。

今年度の講座は、履歴書の書き方や模擬面接など、就職に直結するテーマで 3 回を予定し、講師は落合夕子先生にお願いしました。

第 1 回は履歴書と応募時の電話対応について学びました。履歴書はなぜ必要か、履歴書の書き方、貼付する写真の注意点、履歴書郵送時の注意点など、基本から学びました。

令和 2 年度礼仪讲座的第一回，是在 6 月 21 日（星期日），在本中心举办的。

本年度的讲座内容是，履历书的填写方法和模拟面接等时的做法。是与就职有着密切关系的题目。预定分 3 回讲解。讲师是请来了落合夕子女士。

第一回是学习了关于履历书和应募时的电话对应。履历书为什么必要，履历书的填写方法，粘贴照片的注意事项，以及邮送履历书时的注意事项等，从基本点进行了学习。

【岐阜帰国者交流会を7月5日に開催しました／7月5日召开了岐阜归国者交流会】

所長から「語りかけボランティア」の紹介がありました。／
所长关于「交谈志愿者」的介绍



初めに団扇に貼る絵を切りました。／
首先剪制贴团扇的图案



切り絵を貼った作品が完成しました。／
贴有图案的作品完成了



昨年12月1日に市橋コミュニティーセンターで交流会を開催して以来、約7か月ぶりに岐阜帰国者交流会を岐阜市民会館で開催しました。

交流会には帰国者とその親族14人、職員3人、合計17人が参加しました。

当センター所長から開会挨拶の後、「語りかけボランティア派遣事業」の紹介とボランティア応募のお知らせをしました。

手芸教室では、白無地の団扇に自分で切った絵を貼り、自分仕様の団扇を作りました。

手芸教室の後は、体操に詳しい帰国者2世の方にリラックス体操を指導して頂きました。

交流会プログラムの恒例であった歌を歌う事は、新型コロナ感染予防のため中止しました。

去年12月1日在市桥地方自治团体中心举办以来，大约相隔7个月的光景，岐阜归国者交流会，在岐阜市民会馆召开了。

交流会上，有归国者以及他们的家属14人，加之职员3人共17人参加了本次交流会。

本中心所长讲话后，介绍了「交谈志愿者派遣事业」以及应募的通知。

在手工艺教室里，大家在往白一色的团扇上粘贴自己剪制的图案，从而属于各自风格的团扇就完成了。手工艺教室结束后，有对体操详细的归国者2代的人，有关放松体操做了指导。

按照交流会惯例，最后要唱的一支歌，为防止新型冠状病毒的感染，此项目就省略了。

【新型コロナ基礎知識研修会／新型冠状病毒基础知识研修会】

新型コロナを正しく知り、正しく恐れる事が大切と所長から挨拶。
／所长的讲话，对新型冠状病毒要正确了解，正确对待，不要单纯地恐惧可怕。



藤田先生のご講義の様子。
／藤田先生在讲解的情景



会場からの質問に先生から回答して頂きました。

／藤田先生在回答来自会场的提问



新型コロナを正しく知り・正しく恐れる企画として、新型コロナ基礎知識研修会を、8月5日（水）に当センターで開催しました。

研修会の講師は、愛知県厚生事業団法人統括産業医の藤田定先生にお願いして、新型コロナウイルス感染症に備えて、一人ひとりができる対策をお話して頂きました。

研修では「新型コロナウイルス感染症について」「感染症対策は？」「感染症が疑われた場合」「メンタルヘルス」「おススメの対策方法」などについてお話しして頂きました。

为正确了解，正确对待新型冠状病毒为目的，8月5日，在本中心召开了新型冠状病毒基础知识研修会。

研修会的讲师是请来了爱知县厚生事业团法人统括产业医的藤田定先生。为防备新型冠状病毒的感染，讲述了有关每个人都能做到的对策。

在研修会上，给我们讲述了关于「新型冠状病毒感染症」「感染症的对策？」「当怀疑是否被感染了的时候怎么办」「精神和心理健康」「要推荐的对策方法」等。



【医療通訳研修会／医疗翻译研修会】

座学講座「医療知識」

／听讲讲座「医疗知识」

座学と実践講座「通訳技術」

／听讲和实践讲座「翻译技术」

実践講座「通訳場面ロールプレイ」

／实践讲座「扮演翻译场面角色」



当センターは、東海北陸ブロック内の支援・相談員、自立支援通訳等を対象とする医療通訳研修会を、7月20日に開催しました。

研修を受講された方は9人、NPO法人多文化共生センターきょうとに講師の派遣をお願いし、会場は愛知県産業労働センターを利用しました。

今回の研修は、疾患の分類や治療の種類等に関する医療知識、通訳技術に関する知識と実践、通訳場面ロールプレイ、新型コロナウイルス感染症対策等が主な内容でした。

本中心以东海·北陆集团内的支援·相谈员。自立支援翻译为对象的医疗翻译研修会，在7月20日举办了。

有9人参加了研修会，请求NPO法人多文化共生中心京都，派遣来了讲师，会场是利用了爱知县产业劳动中心。

本次的研修，是与疾患的分类和治疗的种类等有关的医疗知识。有关翻译技术的知识和实践，是通过扮演各种场面的角色，来预防对应新型冠状病毒的感染为主要内容的。

【豊田市役所でパネルを展示しました／在丰田市役所展示了壁板画】



豊田市役所南庁舎1階ロビーの展示コーナーで、「中国残留邦人への理解を深める普及啓発事業」としてパネル等を展示しました。

豊田市役所でパネル等を展示するのは、昨年に続き2回目となります。

今回の内容は、中国残留邦人に関するパネルと当センター事業の紹介に加えて、剪紙教室受講者の作品を展示了。

丰田市役所南厅舍一楼大厅，展示了为「对中国残留日本人加深理解和普及启发事业」的壁板画等。

在丰田市役所展示壁板画等，是接续去年的展示所以是第二次了。

这次的内容是有关中国残留日本人的壁板画，另加本中心事业的介绍，展示了剪纸教室受讲生的作品。

編集後記

新型コロナの感染者数は、首都圏だけでなく東海地方でも大幅に増加しています。感染リスクを減らし、適度な運動と栄養補給で免疫力を高め、感染予防を心がけて下さい。

编后记

新型冠状病毒的感染人数，不只是首都圈，东海地区也有大幅度的增加。减少感染风险，要做适当的运动以及补充营养来提高免疫力，一定要认真谨慎地注意预防和感染。